



沼津西ロータリークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011～2012 年度
第 21 卷 28 号
2012 年 2 月 4 日

● クラブテーマ ●
元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■
静岡第3分区IM 沼津ハイサイトホテル

例会場：ニューウェルソニア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 980 例会 会長挨拶◆◆

宮島賢次 会長

IM (インターシティー・ミーティング) とは、ロータリー用語集に「都市連合会のことで都市間、あるいは都市内の多くのロータリアンが一堂に会し、ロータリー情報を学び、親睦も図る。日本では、一つあるいは複数の分区やグループ単位で開催されることが多い」とあります。

実際には分区単位で、ガバナー補佐が主催して開かれることが多いようです。テーマはロータリーのこと、そして一般社会のことで、そのときに話題になっていること、考えなければならない問題点など、多岐にわたります。形式も講演、フォーラムなどいろいろあります。この会合では、知識を広め深めると共に、グループ、分区内の会員の親睦も重要な目的ですから、懇親会も併せて開催されます。

普段は、クラブの会員と毎週会って語らい情報交換し、卓話から知識を得、年間6回程親睦活動が有ります。その他に他地域クラブとの交流機会は年に3回ですが、その内の1回がIMです。その他の大会は約80クラブが集い1～2日で消化しなくてはいけない忙しい大会です。顔は合わせてもなかなか深く知り合えません。しかしIMはごく近隣の幾つかのクラブが集い知り合う時間が多く取れます。このチャンスに親睦を図って友人を作るべきです。その事によってロータリーの価値観をより充実させることが出来ると信じます。

ですから、進んで参加し自ら有意義な大会にして頂きたいと思えます。またそれが会員増強と自らの為の維持に繋がると考えます。大いにロータリーを楽しんで下さい。

2月のプログラム

| | | |
|------------|-------------|---------------------------|
| 981回 12:30 | ニューウェルソニア沼津 | インターアクトクラブ 指導者講習会報告 井上武雄君 |
| 2月09日(木) | | |
| 982回 18:30 | ニューウェルソニア沼津 | 仁シェーションビーチ 田村治義君 |
| 2月16日(木) | | |
| 983回 18:30 | FDIビルディング6F | 2クラブ合同例会 沼津柿田川RC |
| 2月20日(月) | | |

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数22名)

| 例会 | 会員数 | 出席数 | MU | 出席率 |
|-------|-----|-----|----|--------|
| 980 回 | 21名 | 20名 | - | 95.24% |
| 978 回 | 21名 | 16名 | 1名 | 80.95% |

●欠席者(1名)

伊縫文哉

●他クラブへの出席者

成田みちよ (1/27 せせらぎ三島RC)、鈴木良則、鈴木博行、渡邊亀一 (1/28 米山梅吉記念館)

| | | | |
|-------|------|-------|------|
| 会 長 | 宮島賢次 | 幹 事 | 杉山真一 |
| 広報委員長 | 尾島康夫 | 編 集 者 | 重光 純 |

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①三島西ロータリークラブ
2月02日(木) 夜間例会
2月09日(木)→12日(日) 静岡第2分区IM
- ②三島ロータリークラブ
2月08日(水)→12日(日) 静岡第2分区IM
2月29日(水) 特別休会
- ③長泉ロータリークラブ
2月15日(水)→12日(日) IMに振替
ビジター受付あり
2月29日(水) 特別休会 ビジター受付なし
- ④裾野ロータリークラブ
2月10日(金) 会場変更 平松「楽風」19:00～
2月17日(金)→12日(日) I.Mに振替
2月24日(金) 特別休会

2. 連絡事項

- ①次週は、理事会がありますので、理事の方はご出席をお願い致します。

静岡第3分区IM



当クラブからも多くの会員が参加しました。



伊東哲夫ガバナー補佐の挨拶



影山桓義沼津北RC会長による歓迎の言葉



積惟貞ガバナーの挨拶



栗原裕康沼津市長による来賓挨拶



静岡文化芸術大学の熊倉功夫学長による
記念講演「日本人の美意識」が行われました。



沼津西ロータリークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011～2012 年度
第 21 卷 29 号
2012 年 2 月 9 日

● クラブテーマ ●

元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■

インターアクトクラブ 指導者講習会報告 井上武雄君

例会場：ニューウェルサンプリア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 981 例会 会長挨拶◆◆

宮島賢次 会長

帝国データバンクから昨年に倒産した旅行会社は49件だったという発表がありました。前年比40.0%の増加です。破綻した旅行会社の多くが中小規模で、負債1億円未満が件数の8割を占めたそうです。東日本大震災直後に自粛ムードが全国的に広がり、国内旅行が低迷したことが主な要因とみられます。

思い返せばあの震災以来、様々な業種で資材の生産・流通の停滞、娯楽事の自粛による経済の停滞等長らく沈滞ムードが続きました。そんな中現地の住民の努力や他県の支援者の協力もあり少しずつではありますが復興が進んで来ているようです。

昨年度より行っている「5for1」プログラムとして当地区の支援クラブに気仙沼RCと気仙沼南RCがあります。最近の両クラブの現況は、気仙沼RCは現役会員2名とその奥様2名、計4名が被害に遭い、大半の会員が会社・店舗・工場・我家などに倒壊・流失の被害を受けましたが、県内外のロータリークラブからの支援申し出の電話が数多くあり、その支援活動を得て震災後早くも5月24日には例会を再開できたそうです。ロータリージャパンの「被災地域クラブの近況」欄にその時の支援者に対しての謝意が掲載されています。

また、気仙沼南RCは、HPが無いので登録されていたFacebookの投稿記事によると、他クラブの例会に招かれたり、他地域から漁船の寄付を受け入れたりと色々な支援を受け、今では普段と変わらぬ奉仕活動を実施し、またインターアクトクラブとも合同の活動をされているそうです。力強さを感じました。

この様に復興活動が活発に行われていますが、元通りになるまではまだまだ支援が必要です。当地区でも引き続き支援金の要請が来ています。これからもクラブとして出来る支援を考えていかなくてはと思います。

2月のプログラム

982回 18:30 ニューウェルサンプリア沼津
2月16日(木) インジェクションスピーチ 田村治義君
983回 18:30 FDIビルディング6F
2月20日(月) 2クラブ合同例会 沼津柿田川RC

3月のプログラム

984回 12:30 ニューウェルサンプリア沼津
3月1日(木) 沼津商工会議所会頭 市川 厚様
985回 12:30 ニューウェルサンプリア沼津
3月8日(木) 会員卓話 大村保二君 理事会
986回 18:30 ニューウェルサンプリア沼津 夜間例会
3月15日(木) 地区ロータリー財団委員会 曾根真人様
987回 12:30 ニューウェルサンプリア沼津
3月22日(木) PETS報告 次年度会長・幹事
988回 12:30 ニューウェルサンプリア沼津
3月29日(木) インターアクトクラブ 活動報告 加藤学園高校

幹事報告

1.他クラブの例会変更等

- ①沼津柿田川ロータリークラブ
2月13日(月) 例会変更→夜間例会
(沼津西RC合同例会)
2月27日(月) 裁量休会
サインのみMU受付は20日(月)のみ、11:30～12:30の間だけです。
- ②富士ロータリークラブ
3月14日(水) 夜間例会 於：ホテルグランド富士
3月28日(水) 慈愛の丘施肥作業 13:00より
於：岩本山ロータリーの森

2.連絡事項

- ①本日は、理事会があります。理事の方は宜しくお願ひします。

| | | | |
|-------|------|-------|------|
| 会 長 | 宮島賢次 | 幹 事 | 杉山真一 |
| 広報委員長 | 尾島康夫 | 編 集 者 | 重光 純 |

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数22名）

| 例会 | 会員数 | 出席数 | MU | 出席率 |
|------|-----|-----|----|--------|
| 981回 | 21名 | 18名 | - | 85.71% |
| 979回 | 21名 | 20名 | 0名 | 95.24% |

●ビジター

1. 大野数芳様：沼津北RC

●欠席者(3名)

伊縫文哉、大村保二、尾島康夫

●他クラブへの出席者

栗原侑男（2/7 新富士RC）

●スマイル報告

- 大野数芳様：初めての例会場でお世話になります。
- 芹澤貞治：妻の誕生日のお祝い有難うございます。
- 杉山真一：井上さん、本日はインターアクトクラブ指導者講習会報告、宜しくお願いします。
- 鈴木良則：所用につき早退させていただきます。
- 成田みちよ：所用につき早退させていただきます。

理 事 会 報 告

1. 報告事項

沼津4クラブ合同例会について、沼津北クラブ影山会長よりとりあえず5月19日(土)沼津リバーサイドホテルを確保した旨報告あった。今のところ、日程・会場とも変更可能であるが、この件につき、3月3日(土)の4クラブ会長幹事会で検討する。

2. 協議事項

- 3, 4月の座席表について SAA 鈴木泰次君 誕生月別とする。
- 3月度プログラム クラブ運営委員長 宮口雅仁君、プログラム担当 重光純君
- 田村治義君の所属委員会について
クラブ管理運営委員会（親睦担当）と会員維持増強委員会の所属とする。
- 1,000回例会の規模・予算について クラブ運営委員長 宮口雅仁君
日時：平成24年6月30日（土）時間未定
場所：ニューウェルサンピア沼津
予算：50万円程度
詳細については、継続審議とする。

- 沼津RC創立60周年記念例会の出席について
祝儀は、会長・幹事1人1万円として2万円とする。
- 地区社会奉仕委員会より「5for1」の事業として気仙沼RC・気仙沼南RCにクラブ運営支援金として各150万円（目標金額）を寄贈することについて毎月1回の100万ドルの食事の予算差額1ヶ月分（22,000円）を寄付する。
以上について、一括承認した。

インターアクトクラブ指導者講習会報告



井上 武雄 君

2011年12月11日(日)に、沼津健康福祉プラザ、サンウェル沼津にて国際ロータリー第2620地区のインターアクト指導者講習会が行われました。

ホスト校は静岡県立沼津商業高等学校、スポンサーRCは沼津ロータリークラブでした。

講演は「災害時に高校生ができること」と題して、講師に日本YMCA同盟国際青少年センター東山荘営業主任の佐久間真人氏をお迎えしての「東日本大震災被災地訪問報告」がありました。

- ①東日本大震災と阪神淡路大震災の違うところ
- ②長期化する復興の中でのボランティア活動の取り組み
- ③今後、東北の復興に向けて住民は
- ④心配な事
- ⑤ボランティアに行ってもほしくない人
- ⑥ボランティアに来てほしい人
- ⑦人とつながるといこと

以上の点について講演され、ビデオをおりまぜての発表に、加藤学園高等学校インターアクトクラブに皆さんも真剣に取り組んでいました。

最後に1校ずつ、今後の抱負についての発表がありました。他校より礼儀正しく、堂々とした姿勢で発表していました。内容の中に一言「他人の為に何ができるか。」と、言っていました。この機会を通じて自分を見直している姿が感じられました。一人一人のインターアクトクラブ会員にとって有意義な1日になったと思います。

-----1月分出席一覧 -----

| | | | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|---------|
| 久松(③) | 井上(③) | 伊縫(2) | 栗原(③) | 宮島(③) | 宮口(2) | 本村(③) | |
| 名古(③) | 成田(0、1) | 大村(③) | 尾島(2) | 芹澤貞(③) | 芹澤和(③) | 重光(③) | |
| 杉山真(③) | 杉山壽(0) | 鈴木博(③) | 鈴木泰(③) | 鈴木良(2) | 田村(③) | 植松(③) | |
| 渡辺(③) | | | | | | | |
| | | | | 例会出席% | 84.85 % | 地区報告% | 86.36 % |

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



沼津西ロータリークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011~2012年度
第21巻30号
2012年2月16日

● クラブテーマ ●
元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■
仁シェーションスピーチ 田村治義君

例会場：ニューウェルサンプニア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第982例会 会長挨拶◆◆

宮島賢次 会長

2月は「世界理解月間」です。1905年2月23日ポール・ハリスと3人の仲間が始めてロータリーの会合を持ちました。その為毎年2月を「世界理解月間」と制定されました。同期間中、クラブは、世界平和に不可欠なものとして理解と親善を強調するクラブ・プログラムと活動を実施し、世界奉仕を中心としたプログラムを行うよう要請されています。

「平和」という字は「平しく穀物を口にすること」だそうです。今、地球は平和に暮らせない人が余りにも多くいます。人類の半分以上が貧困、4,200万人がエイズに罹り、非識字者が10億人、地雷で命或いは脚を奪われる人、戦争に狩りだされる子供たち、清浄な水が確保できない人々など数え切れない課題が山積しています。ロータリーといえど、とても解決出来るものではありませんが、問題の大きさを理解し、心を砕くことは大切なことです。

ロータリーは元々職業奉仕という個人の奉仕が基本であるのに、社会奉仕、国際奉仕という団体としての奉仕はそぐわないという議論があります。個人としての力量、財力には限界があり、個人として対応しきれないサイズのニーズが地域社会、世界には沢山あります。このようなニーズに対して「個々がニーズを理解し、奉仕の心の集積として「I Serve.」が「We Serve.」に発展するのはロータリーの奉仕の精神に矛盾するものではない」という応えがあります。自発的な奉仕の心の集積は非常に大きな奉仕となります。代表的にはポリオがそうですが、私たちも直接の参加はしていなくても、寄付という行為も立派な奉仕といえます。私たちの小さな奉仕が、大きな奉仕に繋がることとなります。

中国の諺に、「あなたが一時間幸せでいたいなら、昼寝をしなさい。一日幸せでいたいなら、釣でもしなさい。1週間幸せでいたいなら、結婚するのでもいいでしょう。1年間幸せでいたいなら、遺産を相続しなさい。そして、あなたが一生幸せでいたいなら、他の人を助けることです。」とあ

ります。

2月のプログラム

983回 18:30 FDIビルディング6F
2月20日(月) 2クラブ合同例会 沼津柿田川RC

3月のプログラム

984回 12:30 ニューウェルサンプニア沼津
3月1日(木) 沼津商工会議所会頭 市川 厚様
985回 12:30 ニューウェルサンプニア沼津
3月8日(木) 会員卓話 大村保二君 理事会
986回 18:30 ニューウェルサンプニア沼津 夜間例会
3月15日(木) 地区ロータリー財団委員会 曾根真人様
987回 12:30 ニューウェルサンプニア沼津
3月22日(木) PETS報告 次年度会長・幹事
988回 12:30 ニューウェルサンプニア沼津
3月29日(木) インタータクトクラブ 活動報告 加藤学園高校

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

ございません。

2. 連絡事項

①次週は、2月20日月曜日に例会日変更で、2クラブ合同例会です。

| | | | |
|-------|------|-------|------|
| 会 長 | 宮島賢次 | 幹 事 | 杉山真一 |
| 広報委員長 | 尾島康夫 | 編 集 者 | 重光 純 |

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数22名）

| 例会 | 会員数 | 出席数 | MU | 出席率 |
|------|-----|-----|----|---------|
| 982回 | 22名 | 20名 | - | 90.90% |
| 980回 | 21名 | 20名 | 1名 | 100.00% |

●ビジター

1. 山本倫弘様：沼津北RC

●欠席者(2名)

栗原侑男、鈴木良則

●他クラブへの出席者

伊縫文哉（2/13 富士宮RC、2/14 沼津北RC）

●スマイル報告

- 鈴木泰次：入会記念日のお祝いありがとうございます。
- 田村治義：イニシエーションスピーチをさせていただきます。
- 杉山真一：田村さん、イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。
- 本村文一：田村治義君、卓話お願いします。
- 杉山壽章：健康が一番ですね。体調によって、例会に出席しますので、よろしく！
- 伊縫文哉：都合により早退します。
- Cテーブル：テーブル会残金です。
- Aテーブル：テーブル会残金です。

イニシエーションスピーチ



田村 治義 君

皆様今晚は、本村文一先生のご推薦により入会させていただきました田村で御座います。

入会して一か月経ちましたが、皆様方の温かいご指導によりまして、新年会やテーブル会、インターシティー・ミーティングなどの会合に楽しく出席させて頂いております。

それでは私の自己紹介をさせていただきます。

私は昭和22年4月17日生まれの64歳、干支は猪です。あと二か月すると前期高齢者に仲間入りします。血液型はA型です。

家族は職場結婚した63歳の妻と東京で大学病院の臨床研究支援センターにCRCとして勤務している娘夫婦と県財務局税務課に勤務している息子夫婦です。

生まれは駿東郡清水町新宿の当時路面電車が走っていた千貫樋という駐車場の真ん前で生まれました。記憶には有りませんが路面で遊んでいて、よく電車を止めたそうです。

4歳の時に菰山に転居し、22歳まで菰山で過ごしました。この間、中学一年まで電気や水道の無い場所に居りましたのでドラム缶のお風呂やランプの火屋磨き、背負子での荷物運びなど、今思いますと良い経験をしたと思っています。

また、昭和38年、高校に進学する時、財団法人駿河奨学会のお世話になり、第一回奨学生全員で青野の岡野喜太郎会長の銅像前で記念写真を撮りまして、その時から沼津西地区との縁があったのかなと思われれます。

高校2年の時、東京オリンピックの聖火ランナー随走員の一人として富士市今井付近を2~3キロ走ったことも私にとっては貴重な経験となっています。

奨学金を頂くような経済状況や両親が高齢であったこと、本当は自分の学力不足から卒業と同時に昭和41年3月19日、当分の間地方事務官と言う名称のもと国家公務員として静岡県民生労働部保険課に採用され沼津社会保険事務所に配属されました。

周囲の同級生が殆んど大学に進学する環境にありましたので、通勤途中の日大短期大学部商経Ⅱ部（夜間）に通い年代を離れた方々との交流も良い人生経験となりました。

その後富士・三島・静岡・県庁と幾度かの転勤を重ね、平成12年3月31日富士社会保険事務所長を最後に34年間の公務員生活を終え52歳で（財）厚生年金事業振興団湯河原厚生年金会館支配人に再就職。6年間勤務の後、お情けの昇任試験を経て、平成18年4月1日最後の静岡厚生年金休暇センター長としてこちらに転勤して参りました。

湯河原厚生年金会館に勤務していました時に第2780地区第9グループの湯河原ロータリークラブに4年間加入させて頂き、出席・会報・副幹事・幹事の仕事を担当致しましたが、会報の仕事が毎週テーブル起こしや編集等で大変だった思い出が有ります。

その後はご案内のように国の社会福祉施設廃止売却方針により、平成21年7月1日一般競争入札で（有）ワールドプロジェクト所有となり、有り難い事に、事業継続・雇用継続させて頂き今日に至っております。

（有）ワールドプロジェクトは医薬品医療機器の仕入販売が主体で、その他に薬局・薬店の経営、不動産の賃貸業そしてニューウェルサンピア沼津のホテルの経営・有料老人ホームの運営となっております。

望星第一グループのネットワークにつきましてはお配りさせて頂きました冊子をご高覧下さい。

取り止めもない自己紹介でしたがロータリーに入会させて頂いたからには職業奉仕と一期一会の精神で楽しみたいと思います。宜しくお願い申し上げます。



沼津西ロータリークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011~2012年度
第21巻31号
2012年2月20日

● クラブテーマ ●
元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■
2クラブ合同例会 沼津柿田川RC

例会場：ニューウェルサンプア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第983例会 会長挨拶◆◆

宮島賢次 会長

今、盆栽 (BONSAI) が海外でブームとなっているようで、日本からの輸出が5年前の4倍と急増しています。去年11月に松盆栽のシェア8割を占める香川県高松市で行われた盆栽の世界大会では、海外の愛好家やバイヤー1千人が、競うように本場の盆栽を買い求めるほどです。いち早く盆栽が伝わったイタリア・ミラノでは、年商3億円を誇る販売業者も登場し多い時は1日で100から150本売れ、「盆栽大学」という市民講座を開くまでにいたっているそうです。そうした中、高松の盆栽農家らは、日本国内での販売が、この10年間で半減するほど下火になっていることから、生き残りをかけて海外への販売に力を入れ始めました。

そもそも盆栽がヨーロッパに伝わったのは1900年に開催されたパリ万博だといわれていますが、今のヨーロッパでは「日本の盆栽は世界一の自然そのもののアートで、インスピレーションを刺激されます」と言われるほど芸術作品に映るそうです。実際盆栽は、その植物の野外で見られる大木の姿を、鉢の上に縮尺して再現することを目指すもの。そのために剪定を施したり、自然の景観に似せるために枝を針金で固定し時に屈曲させ、あるいは岩石の上に根を這わせたりと様々な技巧を競うのも楽しみの一つとされ、手間と時間をかけて作ります。生きた植物なので「完成」というものがなく、常に変化するのも魅力の一つだそうです。まさに自然を作るアートです。

この様に手を入れられ、枝や幹の一部が枯れることによって、樹皮が剥がれ白色の木質部分が剥き出しになることがあります。極端には幹の殆どが枯れ樹皮一枚で生きている状態のものもありそれも盆栽の美の一つだそうです。そういえば首の皮一枚程ではないものの少人数の苦勞に喘いでいるのは両クラブで、少数精鋭で頑張っていますが盆栽の様に巻き返しの機会が来ます事を祈念いたしまして挨拶を終わります。

3月のプログラム

| | |
|------------|------------------------|
| 984回 12:30 | ニューウェルサンプア沼津 |
| 3月1日(木) | 沼津商工会議所会頭 市川 厚様 |
| 985回 12:30 | ニューウェルサンプア沼津 |
| 3月8日(木) | 会員卓話 大村保二君 理事会 |
| 986回 18:30 | ニューウェルサンプア沼津 夜間例会 |
| 3月15日(木) | 地区ロータリー財団委員会 曾根真人様 |
| 987回 12:30 | ニューウェルサンプア沼津 |
| 3月22日(木) | PETS報告 次年度会長・幹事 |
| 988回 12:30 | ニューウェルサンプア沼津 |
| 3月29日(木) | インタータクトクラブ 活動報告 加藤学園高校 |

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①吉原ロータリークラブ
3月08日(木) 吉原RC奨学会激励会
於：ホワイトパレス
3月29日(木) 特別休会
- ②沼津柿田川ロータリークラブ
3月19日(月) 移動例会→卸商社センター(以前の例会場)
サインのみメイクアップはございません。
- ③富士宮西ロータリークラブ
3月16日(金) 夜間例会
3月30日(金) 指定休日
- ④新富士ロータリークラブ
3月06日(火) 夜間例会・居酒屋ミーティング
3月20日(火) 法定休日

2. 連絡事項

ございません。

| | | | |
|-------|------|-------|------|
| 会 長 | 宮島賢次 | 幹 事 | 杉山真一 |
| 広報委員長 | 尾島康夫 | 編 集 者 | 重光 純 |

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数22名）

| 例会 | 会員数 | 出席数 | MU | 出席率 |
|-------|-----|-----|----|--------|
| 983 回 | 22名 | 20名 | - | 90.91% |
| 981 回 | 21名 | 18名 | 1名 | 90.48% |

●欠席者(2名)

伊縫文哉、鈴木良則

●他クラブへの出席者

名古屋良輔（2/19 地区研修セミナー）伊縫文哉（2/20 沼津柿田川RC）

●スマイル報告

1. 栗原侑男：今日は、よろしく御願ひ致します。
2. 杉山真一：本日は、宜しく御願ひ致します。

沼津柿田川 RC 会長挨拶



沼津柿田川 RC 太田 昭二 会長

お寒い中御集りいただきまして厚くお礼申しあげます。今年度は沼津柿田川ロータリークラブが当番を務めさせていただきます。

さて、この合同例会の歴史を調べてみました。第一回は1999年2月18日（木）にブケ東海にて沼津西ロータリークラブのホストで、当時の会長は植松秋彦さんでした。その挨拶の一部をご紹介します。「この合同例会の開催のきっかけは、市内4クラブの会長幹事会の席で、東クラブさんは沼津クラブ、西クラブは沼津北クラブがスポンサークラブになっていますが、両方の親クラブさんは相当な歴史があり、大所帯でありますので、我々両クラブは疎外されているんじゃないかと僻みまして、また東クラブさんは事務所が別、ビジターの方々も三島地区の方々が多いと言う事で、特にそういう感じを持っているのではないかと思います、小さなクラブにしか解らない悩み、クラブ運営について会員相互に問題提起し懇親をしながら話をしようじゃないかというのが今夜の合同例会となった訳でございます。」当時、沼津西クラブは8年目で、会員数31名。沼津柿田川クラブはまだ沼津東ロータリークラブでして、会員数36名、会長が小川智さん、副会長は原修一さん、幹事は鈴木宏昌さんでした。

この様に、回を重ねて14回目。お互いのクラブの年間行事にも組み込まれて欠く事の出来ないものとなっております。

結びに、今後とも末長く合同例会が続くことと、友情と親睦がより深まることを祈念申しあげまして、私の挨拶とします。
ありがとうございました。

2クラブ合同例会

今年度の2クラブ合同例会は、沼津柿田川RCの主催によりFDIビルディング6Fにおいて行われました。

例年どおりの盛り上がりを見せ、マジックショー（飛び入りもありました）やカラオケ等で楽しいひとときを過ごしました。



沼津柿田川RCの古泉前会長による乾杯の挨拶



豊富な内容のマジックショー



恒例の手に手つないでの合唱



当クラブの久松前会長による閉会の挨拶